

開設科目と担当指導教授

1期：2023年7月19日（水）～7月28日（金）・10日間

2期：2023年8月02日（水）～8月11日（金）・10日間

3期：2023年8月16日（水）～8月25日（金）・10日間

4期：2023年8月30日（水）～9月08日（金）・10日間

5期：2023年9月11日（月）～9月20日（水）・10日間

■ピアノ

Thomas Kreuzberger / トーマス・クロイツベルガー（1期）

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学でペーター・マンドルとヴァレンツィに師事。イエンナーやミケランジェリのマスタークラスにも参加し、演奏家として活躍。ウィーン国立音楽大学、ウィーン音楽院教授。

Alexander Rössler / アレキサンダー・レスラー（1期／4期）

ドイツ生まれのピアニスト。マリア・ティーポやネイガウスに師事し、ソロ・室内楽の両面で活躍した。元ウィーン国立音楽大学教授。

Giuseppe Mariotti / ジュゼッペ・マリオッティ（2期）

イタリア生まれのピアニスト。ウィーン国立音楽大学でグラーフとエバートに師事。ポリーニ、バドゥラ＝スコダらのマスタークラスでも研鑽を積んだ。徳島文理大学音楽部教授。

Bernhard Parz / ベルンハルト・パルツ（2期）

ウィーン生まれのピアニスト。ウィーン音楽院で教鞭を執りウィーン音楽界の次世代を担う若手指導者としても高い評価を得ている。

Manuel Araujo / マニエル・アラウージョ（3期）

ポルトガル出身の若手コンサート・ピアニスト。ロツテルダム音楽大学でデッレ・ヴィーニユに師事し、演奏家として活動。著名なオーケストラや指揮者との協演も多い。

Sontraud Speidel / ゾントラウト・シュパイデル（3期）

ドイツの女流ピアニスト。カールスルーエでイヴォンヌ・ロリオに師事し、演奏家として活躍。現在、カールスルーエ音楽大学教授の傍ら、PIANO-PODIUMの理事長や主要なコンクールの審査員も務めている。

Wolfgang Watzinger / ヴォルフガング・ヴァッチンガー（3期）

ドイツ生まれのピアニスト。フライブルク音楽大学で学んだ後、カーティス音楽院のゼルキンの下で研鑽を積んだ。ウィーン国立音楽大学教授。

Elzbieta Wiedner-Zajac / エルツビエタ・ヴィドナー＝ツァヤック（3期）

ポーランド出身の女流ピアニスト。カトヴィッツ音楽大学で学んだ後、シャーンドルとヴェーバーに師事した。ウィーン国立音楽大学教授。

Vladimir Kharin / ヴラディーミル・ハーリン（４期）

モスクワ生まれのピアニスト。モスクワ音楽院でマリーニンとナウモフに師事。卒業後はドイツで、ブロッフ、マルグリス、マイゼンベルクらの下で研鑽を積んだ。

Maria Rom / マリア・ロム（４期）

ウィーン生まれの女流ピアニスト。ウィーン音楽院とウィーン国立音楽大学でピアノとピアノ伴奏法、室内楽を学んだ。ウィーン音楽院で教える傍ら、トリオ・ヴィエナルテのピアニストや器楽、声楽等の伴奏者としても活躍している。

Johannes Kropfitsch / ヨハネス・クロップフィツチュ（５期）

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学でグラフとイェンナーに師事。ヴァイオリンのエリーザベト、チェロのシュテファンとジェス・ピアノ三重奏団を結成し活躍。ウィーン音楽院教授。

Klaus Sticken / クラウス・シュトゥッケン（５期）

ドイツのピアニスト。ハノーヴァー音楽大学でクライネフに師事し、ソリストとして活発な演奏活動を展開。ウィーン音楽院教授。

■ 声 楽

Sona Ghazarian / ソーニャ・ガザリアン（１期／２期）

アルメニア出身のソプラノ歌手。イタリアで学び、オペラ歌手としてウィーン国立歌劇場を皮切りに世界の主要歌劇場で活躍した。

Victoria Loukianetz / ヴィクトリア・ルキアネッツ（２期／４期）

ウクライナ出身のコラトウーラ・ソプラノ。1991年のマリア・カラス・コンの優勝を契機にオペラ歌手として活躍。ウィーン・プライナー音楽院教授。

Ralf Döring / ラルフ・デーリング（３期）

ドイツのバス・バリトン歌手。ライブチヒライブチヒ音楽大学を卒業後、オペラ、コンサート歌手として活躍した。ウィーン国立音楽大学教授教授。

Lydia Rathkolb / リディア・ラートコルプ（３期）

ウィーン生まれのソプラノ歌手。ウィーン音楽大学でユリナッチに師事し、コロラトウーラ歌手としてウィーン国立歌劇場を主舞台に活躍。ウィーン音楽院教授。

Clemens Unterreiner / クレメンス・ウンタータイナー（４期）

ウィーン生まれのバリトン歌手。ウィーン国立音楽大学でレツセル＝マイダン、ホルニクらに師事。オペラ歌手としてウィーン国立歌劇場やフォルクスオーパーを始め、ヨーロッパ各地の歌劇場にも客演している。

Zoryana Kushpler / ゾリアナ・クシュプラー（５期）

ウクライナ出身のメゾ・ソプラノ歌手。生地の音楽院で学んだ後、ハンブルク音楽大学でベックマンに師事。卒業後はウィーン国立歌劇場専属歌手としてオペラ、オペレッタに活躍。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学教授。

Barbara Zubanovic-Baranowska / バルバラ・ズバノヴィッチ＝バラノフスカ（5期）

ポーランド生まれのメゾソプラノ歌手。カトヴィツェ音楽院で学んだ後、ハンブルク音楽大学でクレムリンクとマイヤーに師事。その後、ファスベンダーやツィリス＝ガラの下で研鑽を積みオペラ歌手（ステージ・ネームは Helena Zubanovich）として活躍した。グラーツ国立音楽大学教授。

Wolfgang Dosch / ヴォルフガング ドッシュ（5期）

ウィーン生まれのバリトン歌手。ウィーン音楽院で学んだ後、ドイツ、オーストリアを中心にオペレッタ、ミュージカル、演劇等に活躍。現在は演出家としても活動している。ウィーン音楽院教授。

■ ヴァイオリン

Igor Petrushevski / イゴーリ・ペトルシェフスキー（1期）

旧ユーゴのベオグラード生まれ。モスクワ音楽院でグレサローヴァに師事した後、ロンドン・ギルドホール音楽大学のニーマンの下で研鑽を積んだ。長年英国王立音楽院で教えた後、現在はウィーン・ワーグナー音楽院で後進の育成に当たっている。

Peter Schuhmayer / ペーター・シューマイヤー（1期）

ウィーン生まれのVn奏者。ウィーン国立音楽大学の教授を務める傍ら、長年アルティス弦楽四重奏団の第1Vn奏者としても活躍。著名な指揮者や演奏家との協演も多い。

Cihat Askin / チハト・アスキン（2期）

イスタンブール生まれのVn奏者。英国王立音楽大学でロドニー・フレンドに師事し、ソリスト、室内楽奏者として活躍する傍ら教育者としての評価も高い。

Eugeniy Chevkenov / エフゲニー・チェフケノフ（2期）

ブルガリア出身のVn奏者。2000年にウィーンへ移住。ウィーン・ワーグナー音楽院で教授を務める傍ら、演奏家としても活躍している。

Alexander Arenkow / アレキサンダー・アレンコフ（3期）

ロシア生まれ。モスクワ音楽院でD.オISTRAフに師事し、グリムカ弦楽四重奏団を結成し活躍した。1981年より年よりウィーン音楽院教授として後進の育成にあたっている。

Anna Gutowska / アンナ・グトフスカ（4期）

ポーランド出身の女流Vn奏者。スイスのローザンヌ音楽院で学んだ後、ウィーン国立音楽大学でチェンコフスキーに師事し演奏家として活躍。ウィーン国立音楽大学講師。

Elisabeth Kropfitsch ● エリーザベト・クroppフィツチュ（5期）

ウィーン生まれの女流Vn奏者。ウィーン国立音楽大学でシュナイダーハンに師事し、ソリスト、室内楽奏者として活躍。ウィーン国立音楽大学でメルクスやフェリシエンシュラガーのアシスタントを務めた後、2011年より同音楽大学教授。イエス・ピアノ三重奏団Vn奏者。

■ ヴィオラ

Wolfgang Klos / ヴォルフガング・クロシュ（2期）

ウィーン生まれの Va 奏者。ウィーン響、チュリッヒ・トーンハレ管などの首席を務め、室内楽奏者としても活躍した。ウィーン国立音楽大学教授。

■ チェロ

Stefan Kropfitsch / シュテファン・クロプフィツチュ（1期）

ウィーン生まれの Vc 奏者。ウィーン国立音楽大学でトビアス・キューネに師事し、演奏家として活躍。ウィーン国立音楽大学教授。イエス・ピアノ三重奏団 Vc 奏者。

Claudia Sallagar / クラウディア・サラガル（2期）

ウィーン生まれの女流 Vc 奏者。ルイツ、ポツシュ、ノラス、シャピロらに師事し、ソロ、オーケストラ、室内楽と幅広い演奏活動を展開。ウィーン国立音楽大学でも教えている。

Anzél Gerber / アンゼル・ゲルバー（3期）

南アフリカ出身の女流チェリスト。モスクワ音楽院でフェドチェンコに師事。ゲリングスやカーシュバウムの薫陶を受け、ロス・トロポーヴィチ、シフラの下で研鑽を積んだ。ソロ、室内楽の両面で活発な演奏活動を展開中。

■ フルート

Barbara Gisler Haase / バーバラ・ギスラー＝ハーゼ（1期）

ウィーン生まれの女流 Fl 奏者。ウィーン・フルーティスツやユーバル 三重奏団を結成し、活発な演奏活動を展開した。ウィーン国立音楽大学 教授。

Fereshteh Rahbari / フェレシュテフ・ラハバリ（2期）

テヘラン生まれの女流 Fl 奏者。長年に渡りウィーン国立音楽大学で教鞭を執り、フルート教育者としての国際的な評価も高い評価も高い。

Erwin Klambauer / エルヴィン・クランバウアー（5期）

ウィーン国立音楽大学でシュルツに師事。ウィーン放送響を経て現在ウィーン交響楽団ソロ Fl 奏者奏者を務めている。グラーツ国立音楽大学教授。

■ クラリネット・サクソフォン

Kurt Schmid / クルト・シュミット（1期／2期／5期）

ウィーン生まれの Cl 奏者。ウィーン国立音楽大学でイエッテルに師事。ルガンスク音楽大学教授。ルガンスク・フィル芸術監督。

Kurt Franz Schmid / クルト・フランツ・シュミット（3期／4期）

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学でイエッテルとシュミードルに師事。ウィーン・ハウアー音楽院教授。トンキュンストラ管ソロ奏者。